

## 「新基本計画」策定に関する市民懇談会 要旨

※発言要旨を記録し、個人名などは伏せさせていただきました。

平成 25 年 8 月 20 日（火）

午後 7 時から 8 時 30 分

東部市民センター 講堂

山下市長あいさつ、計画の概要説明の後、懇談会を行いました。  
懇談会において市民の皆さんからいただいたご意見を掲載します。

### 【質問者 1】（市民参加について）

- ・今日の懇談会は、市の職員が多いと感じる。
- ・前回の公民館もそうだが、市民をたくさん集めなければ意味がないと思う。
- ・それこそ、市長のタウンミーティングや講演会ではたくさん市民の方が集まるが、なぜこの新基本計画になると集まらないのか。
- ・周知方法が悪かったのか。市民の方を集める努力が必要だったのではないか。

### 【市長】

- ・率直に、市民の皆さんの出席が少ないということについては、大変残念に思う。
- ・市として周知方法やもろもろの手順・手続きが不十分であったのかという反省は持たなければいけない。
- ・職員については、できるだけ来るようにと、普段からタウンミーティングにしろ、こういった会にしろ、来て、市民の生の声を直接聞いて、それを感じて、仕事に役立ててほしいということをお話しているので、職員が多く来ていること自体は非常に評価されるべきことだと思う。
- ・市民に見ていただけないことが市にとって何か支障があるのかということ、あるいは、市民の皆さんもこれではまずいのではないのかということ、あるいは、厳しい言い方をすれば、有権者として責任が果たされているのか、ということを含めて、「役所が悪いのか」ということではなくて、我々の市の「自治」というものが本当に機能しているのか、するのか、ということについて、私も議会も職員も市民も深く考えなければならない、状況ではないかと思う。
- ・根本的には市民の皆さんの市政に関する関心を如何に高めることができるのかというところにある。その努力をしなければなら

いと痛切に感じる。

- ・「市民の皆さんの悩みを如何に高めることができるか」、その1点にあると思う。

### 【質問者2】(市長戦略編と分野別計画編に分けた意味について)

- ・意見としてお聞きいただきたいのは、基本計画を市長の戦略編と分野別に分けられていることについては、わかりやすい総合計画と言われる割には、極めてわかりにくい基本計画である。

### 【市長】

- ・市長戦略編と分野別計画編を分けたということに関しては、むしろ分かりやすくするために、このようにした、ということである。
- ・1つは、分野別計画に全て落としていくだけでは、これは分厚い冊子になる。分厚い冊子をつくって、全部見る方は少ないと思う。
- ・一部の関心のある方、本当にわずかな方しか読まないと思う。
- ・いわゆる市として、市の関係するところ、市政の関係するところをやっていかなければならないのは事実である。
- ・ただ、それについて、全て分厚い冊子に盛り込んで、これを市民の皆さんに全戸配布することはできない。だから、そういうことではなくて、エッセンスを抽出し、どこに力を込めているのか、どういう考え方、哲学に基づいて今現在市が動こうとしているのか、分かりやすく取り出して説明する必要がある。
- ・先程も説明したように、分かりやすくすることは、市政に関心を持ってもらう第一歩だと思う。分かりやすくするために、分冊にすべきだと思う。そして、分冊にすることによってエッセンスだけを抽出した、薄い冊子をつくってこれを広く市民のみなさんに提供してはどうかと思う。
- ・これを読めば、大方の市政の考え方や、力を入れて取り組むものが分かるというものにしたい。もとより、分野別の網羅的な計画を、市は当然いつの時代も持つべきだと思う。
- ・だから分野別編は網羅的な計画である。しかしそれが各分野別で実現するものであって、市民が見て市政が今どう動こうとしているのかが分かる、何に力を入れているのかが分かる、そういったエッセンスの詰まったものを戦略編としたい。そこに市長の考え方が反映されている。
- ・もしそれが違うと思う方は、意見を言っただけでもいいし、選挙で意思表示を表明していただいてもいいし、それをもとにタウンミーティングやいろんなところで意見を言っただけでもいいと思う。

- ・色々な意見があるのは分かるが、分野別の中に市長のマニフェストを落とし込んだだけでは分かりにくいと思う。
- ・分かりやすくできても、元より分厚い冊子で、すべてを市民の皆さんにお配りすることもできないということからは、なかなか伝わらないと考え、分冊とすることにした。

### 【質問者 2】（達成目標を明確にした計画について）

- ・市長と認識が違うが、現行の総合計画が別に右肩上がりに作られた総合計画だとも思わないし、総花的な総合計画だとも思わない。
- ・しかし、一番の欠点は、基本計画に掲げたことを実現するための事業計画、事務事業が全然結びついていないことである。
- ・大切なことは、例えば、「バランスのよい産業集積を持続的に高める」とある場合、これはどういう状態にすることなんだという達成基準をきちんと明確にする必要がある。
- ・掲げていることを数値目標やわかりやすいこういう状態にするんだということを明示する必要がある。
- ・分野別も含めて、達成基準を、それぞれの項目について達成の時期を明確にして、達成のための手法をきちんと定めて、検証を行い、手段の見直しをすることをやらないと「一生懸命やりました」、「頑張りました」で終わってしまう。

### 【市長】

- ・このご意見については、全面的に【質問者 2】さんのご意見と私の考えは一緒である。
- ・これまでの基本計画の問題としては施策の目標と施策の具体策がリンクしてないのではないかと思う。
- ・目標は立派だが、それを本当に「具体策」に掲げている具体策を推進することで、果たしてそれが目標に近づくことなのかどうか、検討が非常に不十分ではないか、とそういう話を自治体経営改革戦略会議でもしてきた。
- ・行政は網羅的な計画を持たなければならない宿命に、これまでもこれからもあると思う。
- ・今回の見直し作業のなかでも、完全には難しいと思うが、分かりやすい数値目標というのはごもつともだと思う。
- ・目標と手段が、できる限り整合が図れるように、真正面から目標、課題にぶつかって、できるかぎり真正面から解決手段を提示できるように、職員とともにしていきたい。
- ・なかなか現実問題難しいと思うが、可能な限りそれを我々は求めなければならないし、また、無意味な、ただやっているだけ、言

い訳的な施策は慎まなければならないと思っている。

- ・職員から良い知恵を出してもらいできるだけ良い政策を立案していきたいと思う。

## 【質問者 2】

- ・回答で市長の極めて不適切な部分があると私は思った。
- ・戦略編と分野別に分けたのは、戦略編が当然総花的になるとか、興味のある人しか読まないから市長戦略編を小冊子にして市民に配るんだとおっしゃったが、これは、とんでもないことである。
- ・一方で、右肩上がり時に作られた総合計画だとか、総花的だとおっしゃりながら、今度作ろうとする基本計画も総花的だから、市民は見ないでしょうとおっしゃる。
- ・それなら、市長戦略編を小冊子にして市民に配るのは、まるで平成 27 年 2 月の市長選挙を意識したような基本計画というふうに市民が誤解をしてもしょうがないと思う。
- ・議論はするつもりはないが、最後に言われた、理解できなければ次の選挙で示せばいいというのは、今後絶対に言わないでいただきたい。
- ・それは市長の市民への説明責任にあたる。そういう意味で理解の十分にできない説明をして、理解できない人は次の選挙で態度を示せというのは、ちょっといくらなんでも、市長としては問題の発言である。

## 【市長】

- ・再度ご意見をいただいた「言っていることがわからなければ選挙で示せばいい、説明責任を市長は果たさないのか」については、恐縮だが捉え方がちょっと私の趣旨をご理解いただいていないと思う。
- ・説明責任を果たす責任は当然私にあることは十分に理解している。
- ・議会ははじめ、タウンミーティングなど様々な場でしっかりと意見を受け止めて対応しているつもりである。
- ・当然、説明責任は果たしていく。
- ・市長がどのような考えでやっているかについての戦略編についてはもう少し市長が前面に出て責任を負い説明をしていくべきとの考えにたっている。
- ・すなわち誰が作っても同じようになる総合計画ではだめだと思っている。
- ・市長のマニフェストはわかるが小牧市は最上位に第 6 次小牧市総合計画をもっているからそれに基づいてやらなければならないのはナンセンスだと思っている。

- ・市長がリーダーシップと責任を果たす中で私が責任を持って選択肢を示すことが必要だと思っている。
- ・それを示すことが選挙の選択肢になることは当たり前だと思っている。
- ・だから選挙の対策だという批判はまったくナンセンスな話で私が考えを申し上げ市民がその考えについてどう思うのかで選挙の選択肢になるのは当然のことである。
- ・もしそれが受け入れられないということであれば選挙で市民の判断が下されるということをお願いしたわけである。
- ・わからなければ選挙で示せばいいという乱暴な議論ではない。
- ・説明は十分にし、市民の皆さんからの疑問にも丁寧に答え、ご意見も受け止め出来る限り判断をしていくことを申し上げている。
- ・乱暴な議論ではなくより市民の皆さんの意見が反映される、より市政がわかりやすく、市民の皆さんの判断がいきる、いわば自治が一層充実をしていくために私の責任の上で計画をしっかりと示すべきだと言っている。
- ・わからなければいいと言っていない証拠に私になってからタウンミーティングを始めて市民との対話の機会を増やすように努力をしている。
- ・それは市民の皆さんにそういったことをしっかり理解していただく中で市民の意見を伺い、一緒になってやっていく姿勢でいる。
- ・今のご指摘は、私の言ったことについてご理解の部分が私の趣旨と勘違いをされたのではないかと思うのでご理解いただければありがたいと思う。

### 【質問者3】（戦略の柱について）

- ・今回、戦略1、2、3とあって、いろいろな一般的な内容が含まれており、分かりやすいことは分かりやすい。
- ・しかし、これが例えば隣の春日井や犬山に変えても良い内容だと思う。
- ・これから肉付けがされると思うが、肉付けをする際は小牧独特のものを増やしたほうが良いと思う。
- ・例えば、現在のコンクリートの城を昔の小牧城を再現するような計画を立てて、100年200年残すようなそれなりのものを建てたらどうか。
- ・高速道路を利用して例えば四季の森の隣接地を利用して大きなサービスエリアを誘致するなど地元の人々の声を聞いて誇れるような名物をつくる、そんな大きな夢のあるところを入れてほしい。

## 【市長】

- ・ 確かにご指摘のとおり、どこの市町でもあてはまるのではないかとと言われると、その通りである。
- ・ これは、私自信が問題意識の中からこれからの小牧のあり方を考え、どこが強いかわい弱いか、どこに力を入れなければいけないのか、真正面から考えて、自らまとめたものなので、そういう意味では、私の中で小牧の現状から将来を考えたときの真実だと思っている。
- ・ だから、もし他の市町でも当てはまるということであれば、どこの市町も同じような課題を抱えているのであると理解している。
- ・ ただ、この中には、時代の転機の中で、これまでの基本計画のあり様から大きく変えようというようなことも含まれており、また、他の市町でもまだまだ多く取り組まれていないような先進的な施策も含まれている。
- ・ 小牧独自の施策を十分知恵を絞りながら、小牧の実情を考えて、いろんなことを研究する中で、他の良い事例は大いに研究すればいいし、それを小牧に当てはめてさらに良いものができればなお良いと思っている。
- ・ 特に、小牧の具体的な課題が、この戦略 1、2、3 の柱、またその中の 6 つの項目を見ただけでは、浮かび上がって来ないのは事実であり、そういうまとめ方をしていない。
- ・ 例えば、おっしゃっていただいたように小牧山城の問題など個別小牧の独自の課題も数多くあるため、それについても取り組んでいく必要がある。
- ・ 特に、戦略 1 の「都市の魅力と活力を創造するイノベーション」では、これから、小牧の魅力づくり、そして市民が大好きな小牧をつくっていくという意味で、小牧らしさ、あるいは小牧の独自性、小牧の市民が名古屋でも春日井でもなく、小牧のこういうところが好きなんだと胸を張って他の市民に PR できるようなものを確立していくことが不可欠だと思っている。
- ・ 経済力をつけ、福祉を充実させても、まちへの愛着や誇りがなければ良い街とは言えないと思うので、ご指摘のとおりだと思う。
- ・ 小牧山城は確かにコンクリートのお城であるが、大変貴重なご好意で建てていただいたものである。
- ・ 特に、全国で歴史好きの皆さんからすれば、本物志向が高まっている状況であるので、その中では、あれがふさわしいかと言いますと議論のあるところだと私も認める場所である。
- ・ 残念なことに、小牧山全体が国指定史跡であり、この史跡は文化

庁が非常に細かく色々な意見を言う。

- ・小牧山についてはそういう状況であり、発掘調査が終わった後、石垣の復元工事を行い、良い形で復元していきたい。
- ・現在は埋め戻しをして、市民から見えない形になっているが、見える形で復元整備をしていきたい。
- ・四季の森の方の活性化のご提案やらもっと夢のあるものをとというご提案を頂いた。
- ・私も市民にそんな夢を持っていただけるような施策も盛り込んでいきたいと思っているので、ご提言を踏まえ、十分に検討していきたい。

#### **【質問者 4】（市民への周知について）**

- ・前回の懇談会のアンケートでもっと人をたくさん集めたらどうかと記入して提出した。その後、区長への働きかけなどをなにか手を打たれたのかお聞かせ願いたい。

#### **【市政戦略課長】**

- ・一昨日の公民館でアンケートをいただいたが改めて本日の開催に向けて地元区長さん方へ再周知は図っていない。
- ・今回の周知については、市長からホームページ、広報による周知を図ったとあったがそれ以外に各支所へのチラシ設置などを図った。
- ・職員については再度案内周知をメールにより行った。

#### **【市長】**

- ・【質問者 4】さんのお話は全くもって先程、【質問者 1】さんにもお話したとおりであり、市民の皆さんに対しての今回の周知はホームページと広報こまきだけでは不十分であったと思う。
- ・今後については改めて十分に検討して対応していきたい。